

# 月報 白樺

ALPINE CLUB / WHITEBIRCH NAGANO

## 10月の活動予定

10月5日(火) 第一例会

10月3日(日) 八海山

CL:

10月15or16日(土 or 日) 天狗山

CL:

10月23or24日(土 or 日) 小秀山

CL:

## 11月の活動予定

11月9日(火) 第一例会

11月13or14日(土 or 日) 十二ヶ岳

CL:

11月20or21日(土 or 日) 茂来山

CL:

## 8・9月の活動報告

8月29・30日(日・月) 西穂高岳

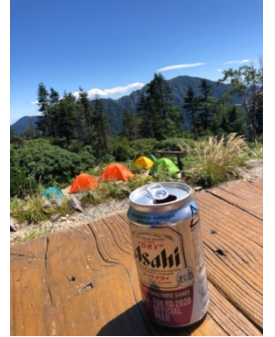
参加者:

8月29日(日)

天気:晴れ

無雪期のテント泊の記憶はあまり無いので、少し緊張ぎみの夏山テント泊山行です。西穂山荘までは、新穂高ロープウェイを利用するのが一般的ですが、クラシックルート(?)今回は上高地から登ることとしました。コロナの緊急事態宣言が発令されている影響と思われるのですが、これほど空いている沢渡の駐車場は初めてで、タクシー乗り場のすぐ前に駐車。帝国ホテル前でタクシーを降り、田代橋を渡った先の和風屋根付き門がある登山口からスタート。登山道は広くしっかりと整備されていて歩きやすい道が続きます。ただ、テント泊なので装備は重く14kg程、登山道もそれなりに急なのでゆっくり登ります。針葉樹の樹林帯の中なので直射日光はなく風も真夏ではなく秋の風で助かります。時折西穂山荘方面から下山してくる登山者に会いますが、上高地から登る登山者はほとんどいません。危険なところはほとんどありません。焼岳からの登山道分岐点の少し手前から斜度が緩やかになり、その辺りを船窪地形と言うらしい。また、サラシナショウマ、シャジン、トリカブト等のお花畑が広

がっています。ベニバナイチゴの赤い実を食しながら、分岐を少し登ると西穂山荘のテント場横に出ます。すでに4張程ありましたが、テントも予約(2張しました)なのでスペースは十分。今のところ天候は大丈夫ですが、明日の天気が気になります。昼食は西穂山荘名物のラーメン(醤油と味噌あります)をいただきます。岐阜県はコロナ緊急事態宣言下なので、テント泊の人はカフェの自販機で缶ビールしか買えません。



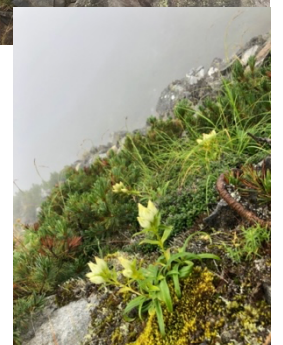
山荘内の生ビールはダメです。早めの夕食を終えテントで横になっていると山荘の支配人からテント泊の人に明日の西穂高岳の天気について詳細に説明がありました。トイレに起きた時は、満天の星空で天の川も見えました。次にトイレに起きた時は、風が強くガスっています。



8月30日(月)

天気:曇り

支配人の説明通りガスってます。天気図には現れない低い高度にある低気圧の南下が遅れると天気は持つようですが、岐阜県側はどうかわかりません。「てんくら」ではB表示ですが、とりあえずピークを目指します。ガスは厚く・風(予報では15m/s前後)も強く岐阜県側から吹き付けます。月曜日で天候も今ひとつなので登山者はまばら。独標(11峰)までは特に問題なし。足元の岩は露で濡れて状態はあまり良くありません。ガスで視界も良くありません。独標から先が心配です。岩にペンキで○峰の表示を数えながら進みます。ピラミッドピーク



(8峰)を過ぎたあたりのリッジ状の1枚岩の足場が滑るのと手がかりが少なかったので、180 cmスリングで確保し通過に時間がかかりました。登山道の周りには、トウヤクリンドウ・イワツメクサが風にも負けず咲いています。ジャンクションピークを進み、西穂山頂直下のつべりとした急斜面に取り付きます。ここも岩は露で濡れているので3点支持で慎重に登攀し



山頂に到着。ガスと風は多少弱まってきましたが、視界は効きません。天候の回復を30分程待ちましたが、見



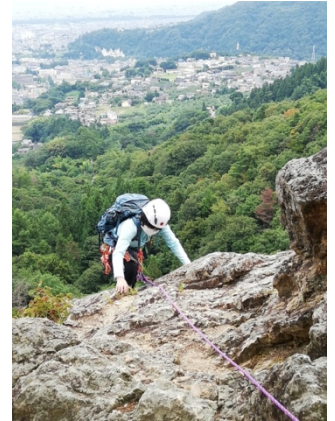
込みが薄いので下山します。足元の岩は乾いてきていてフリクションが効くようになってきています。往路で苦労したピラミッドピーク手前のリッジ状の1枚岩も問題なく通過し、独標まで戻って一安心。独標までの往復なのか急に登山者が多くなる。天候は回復傾向と思われるが、まだガスと風が強い。西穂山荘に到着すると標高を下げたこともあって、上空は明るくなってきている。山荘のカフェで昼食を注文。荷造りを整え上高地に降ります。上高地に近づくにつれ薄日が差し込み、蒸し暑さも戻ってきます。西穂高岳は雲の中で上高地からは望めません。雲の中の西穂を安全にピークハント出来たことにホットしました。田代橋に着いたところでタクシーを呼ぶと、バスセンターから5分で帝国ホテル前にタクシー横づけで予定時刻より早く沢渡に到着出来ました。

## 5月8日～9月12日 物見の岩 朝練習

今年度の物見の岩での練習は、いつもの年より回数を増やして行った。内容もペアを組んで数ピッチ繰り返し登はんする訓練と自己脱出。頭で覚えることが多く、老いた脳に鞭打って覚えようと思うが容量不足。何回もめげずに教えてくださった、ありがとうございます。

成り行きで始めたクライミングですが、朝練を終えると不思議な爽快感があり、ついつい次回も頑張ろうと思いました。9月12日の練習では4ピッチ繰り返して登はんすることができ、ささやかながら達成感がありました。

朝練習を指導して下さった



、ありがとうございました。

8/29(日) 長野 5:30- 7:45 帝国ホテル 7:50-西穂山荘 11:10  
8/30(月) 西穂山荘 6:20-独標 7:20-ピラミッドピーク  
8:10-9:15 西穂山頂 9:45-独標 10:50-11:50 西穂山荘  
12:45-田代橋 14:45-帝国ホテル 14:50